

## 宇都宮女子高等学校において出張講義を行いました（2021/11/1）

テーマ：建築デザイン, 都市の再生, 東日本大震災  
場所：栃木県宇都宮女子高等学校

当研究所の村尾修教授（国際防災戦略研究分野）が、栃木県宇都宮女子高等学校が主催する「令和3年度サイエンス・カルチャーダイアログ」において出張講義を行いました。

このプログラムは、同校の理系を志望する1年生を対象に、高大連携による組織的な対応を通じて自然科学系分野の専門的な題材に触れ、将来を見据えたキャリア教育の充実を図ることを目的に毎年実施されています。

村尾教授は、「都市の災害と再生：東日本大震災10周年を迎えて」と題し、いくつかの簡単な質問を交えながら、国内外の建築物を例に空間デザインについて説明しました。また、過去の災害における被災前後の様子を取り上げ、災害と復興は都市を進化させる機会となり得ることや東日本大震災復興後の今後の課題について話しました。主な内容は、以下の通りです。

1. 進化する建築デザインと世界（空間）
2. 都市の災害と再生
3. 東日本大震災と今後の課題

現在、都市防災は社会的にもますます関心が高まっており、高校生にとっても身近なものとなっています。参加学生も興味深く、熱心に聴講してくれました。この講義によって視野が広がり、進路探求の一助となることを願っています。



講義の様子



スライドより抜粋